

矢吹拓夢 Hiromu Yabuki ピアノリサイタル

～浅野純子・坂本知穂 お二人の先生をお迎えして～

Light of Hope Concert

Program

【第1部】〈公開録音〉 矢吹拓夢
ショパン ノクターン 第7番 Op.27-1
エチュード Op.10-4
エチュード Op.25-5
プレリュード Op.28 第7番～第12番
バラード 第3番 Op.47

【第2部】〈連弾〉 浅野純子・坂本知穂
(Primo) (Secondo)
J.S.バッハ 主よ、人の望みの喜びよ
J.S.バッハ 羊は安らかに草を食み
シューベルト 幻想曲 D940 Op.103
フォーレ 組曲「ドリー」 Op.56

*演奏曲目は変更になる場合がございます。

2024
11/2 土

14:00開演 (13:30開場)

仙台市宮城野区文化センター パトナホール

一般 2,000 円 学生 1,000 円 ※当日は500円増し *未就学児のご入場はご遠慮ください。

プレイガイド カワイ仙台 ☎022-261-2851 / 仙台市宮城野区文化センター ☎022-257-1213

お問い合わせ ☎090-8614-7192 ✉yabuyabu@h.vodafone.ne.jp (矢吹)

主催: 矢吹拓夢ピアノリサイタル実行委員会 協力: 館ムジカ / 乙女の会 / マーベラス・スタジオ ☎090-2973-7958
後援: (株)ヤマハミュージックジャパン仙台店 / (株)河合楽器製作所カワイ仙台 / 河北新報社 / 常盤木学園高等学校

Profile



矢吹拓夢 Hiromu Yabuki

2003年生まれ。郡山市出身。常盤木学園高等学校音楽科卒業。現在、仙台市在住。
2011年ピティナピアノコンペティション全国大会A1級銀賞。2014年第1回イモラ国際ピアノオーディション in Japan小学高学年の部第3位。イタリアにてイモラサマーフェスティバルに参加。イモラ国際ピアノアワーズ受賞。2015年第2回イモラ国際ピアノオーディション in Japan小学高学年の部第1位、併せてグランプリ、イタリア作曲家賞受賞。奨学金を授与されイタリアサマーフェスティバルに参加。2017年イタリアモーツァルト協会、フィレンツェ、ピストイアにてコンサート出演。2018年ベネツィアフェニーチェ劇場にてガルッピ音楽祭に出演。2021年第21回ショパン学生ピアノコンクール in TOHOKU高校生部門金賞。2022年第5回六本木国際ピアノコンクール高校生部門優秀賞。武蔵野音楽大学音楽学部演奏学科器楽コース福井直秋記念奨学金(給費奨学金)授与。2023年第23回ショパン学生ピアノコンクール in TOHOKU特級部門銀賞。
2024年ポーランドショパン音楽大学夏期ピアノセミナー受講。ピアノを浅野純子、浅野繁、コッホ中村幸子、和声を千田陽子の各氏に師事し研鑽を積んでいる。

〈ゲスト〉

浅野純子 Junko Asano



福島県出身。1977年第21回全東北ピアノコンクール第1位、文部大臣賞受賞。1984年東京音楽大学ピアノ演奏家コースを優等賞を受賞して卒業。ポーランド給費留学生としてワルシャワ・ショパン音楽院マスターコースに留学。1986年帰国。仙台、東京にてリサイタルを行う。1990年ワルシャワにてリサイタル。1994年ポーランド・カリシフィルオーケストラと協演。1992年、1995年、1997年仙台でリサイタル開催。1999年ポーランド・クラクフ日本美術技術センターにてショパン没後150年記念リサイタルを開催。同年東京オペラシティでショパンリサイタルを行う。2002年、2004年、2007年、2010年仙台、東京にてリサイタルを開催。これまで八島幸男、三浦浩、斉藤久子、井口愛子、関根有子、A・ステファンスキの各氏に師事。2008年全日本ピアノ指導者協会特別指導者賞受賞。2011年、2012年、2014年同協会指導者賞受賞。2020年、2023年、日本クラシック音楽コンクール優秀指導者賞受賞。公開講座や公開レッスン、様々なコンクールの審査員を務める。2012年有志団体AKTを立ち上げ、(一財)国際セラビッド協会に協力。10年間に渡りチャリティーコンサートにも取り組む。宮城教育大学非常勤講師。全日本ピアノ指導者協会正会員。

〈ゲスト〉

坂本知穂 Chiho Sakamoto



岩手県出身。桐朋女子高等学校音楽科、同大学音楽学部演奏学科を卒業。ポーランド国立ワルシャワ・ショパン音楽院(現ショパン音楽大学)研究課程を最優秀で修了。これまでに松田真由美、浅野純子、奥村洋子、藤井一興、大野真嗣、A・ステファンスキ、T・シエパノワの各氏に師事。またR・スメンジャンカ、D・ヨッフエ各氏からも薫陶を受ける。「Citta di Barletta」国際音楽コンクール第1位及びショパン特別賞、Racconigi国際音楽コンクール第3位ほか受賞。音楽評論家Josef Kanski氏より『素晴らしいテクニックだけでなく、同様に感受性豊かな音楽の色彩感と成熟した解釈で魅了させる』、『フェスティバルでの本当の発見である』としてポーランド音楽誌に紹介される。第二次大戦時のポーランドでの実話を基に作られたパントマイムとのコラボレーション作品『木は全て見ていた〜パヴィヤクの日本人形〜』はメディア(TVP、NHK)で紹介されたほか、パヴィヤク博物館開館40周年記念式典にて公演、2010年に同博物館より感謝状を授与されている。音楽祭、愛知万博ポーランド館ショパン演奏会、NHK FM「名曲リサイタル」出演など演奏活動を続けると共に、後進の育成にも力を注ぐ。2014年ショパン国際ピアノコンクール in ASIA指導者賞受賞。全日本ピアノ指導者協会正会員。

【会場】

仙台市宮城野区文化センター パトナホール
〒983-0842 宮城県仙台市宮城野区五輪2丁目12-70

●JR仙台駅から仙石線下り方面行きで6分、陸前原ノ町駅下車徒歩1分。
●仙台市営バス、仙台駅前50・51番のりば→宮城野区役所前下車徒歩3分
●宮城交通バス、仙台駅前50番のりば→宮城野区役所前下車徒歩3分